

認定証

岐建株式会社

大垣アスファルト合材工場 殿

アスファルト混合物事前審査制度による審査の結果
貴混合所の下記アスファルト混合物を認定します

平成29年2月22日

アスファルト混合物事前審査協議会

会
長

記

番号	認定混合物記号	一般アスファルト混合物の名称	番号	認定混合物記号	再生アスファルト混合物の名称
1	V-03A5	特別対策粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]	1	R-01	再生アスファルト安定処理混合物(40)[50回]
2	V-05A5	特別対策密粒度アスファルト混合物(20)[75回]	2	R-02	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[50回]
3	V-11	歩道用透水性アスファルト混合物(13)[50回]	3	R-02A	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]
4	V-225	ポーラスアスファルト混合物(13)[50回]	4	R-04	再生密粒度アスファルト混合物(20)[50回]
			5	R-04A	再生密粒度アスファルト混合物(20)[75回]
			6	R-06	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			7	R-06a	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			8	R-08	再生細粒度アスファルト混合物(13)[50回]

有効期間

平成29年3月1日

～

平成30年2月28日

事前審査認定アスファルト混合物(再生混合物)総括表



アスファルト混合物事前審査協議会 会長

【 バ ッ チ 式 用 】

認定番号	8521-007-1702	混合所名	岐建株式会社 大垣アスファルト合材工場
------	---------------	------	---------------------

認定証混合物番号 再生 - 2

認定混合物記号	R-02	有効期間	平成29年3月1日 ~ 平成30年2月28日
混合物の名称	再生粗粒度アスファルト混合物(20) [50回]		
最大粒径	20 mm	突固め回数	50 回
アスファルトの種類	再生アスファルト 40/60	配合設計年月	平成28年11月
混合物製造方法	—ドラムミキサ方式 併設加熱方式 三重ドラム加熱方式 間接加熱方式		

使用骨材の室内配合					現場配合						
種別	骨材名	配合率 (%)	種別	骨材名	配合率 (%)	種別	配合率 (%)	計量値 (kg)	種別	配合率 (%)	計量値 (kg)
新骨材	S-20	23.0	新骨材			R13-0	30.1	752	ダスト	0.5	12.0
	S-13	24.0							石粉	1.4	35.0
	S-5	11.0					5ピン			設計アス量	(4.9)
	砕粗砂		再生骨材	R13-0	30.0	4ピン	19.0	475	旧アス量	(1.5)	—
	砕細砂	10.0				3ピン	24.7	618	再生用添加剤		
	細砂					2ピン	11.4	285	新アスファルト	3.4	85.0
	石粉	2.0				1ピン	9.5	238			
			計	100.0	0ピン			計	100.0	2500.0	

通過質量百分率 %	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲
	53 mm				
37.5 mm					
31.5 mm					
26.5 mm		100.0	100.0	—	100
19 mm		98.8	98.3	—	95 ~ 100
13.2 mm		77.6	78.4	—	70 ~ 90
4.75 mm		45.8	46.8	—	35 ~ 55
2.36 mm		28.4	28.5	—	20 ~ 35
600 μm		16.8	17.0	—	11 ~ 23
300 μm		11.6	11.8	—	5 ~ 16
150 μm		7.7	7.8	—	4 ~ 12
75 μm		4.9	4.8	—	2 ~ 7

	室内配合	現場配合	確認試験	基準値
全アスファルト量 (%)	設計 4.9	設定 4.9	抽出 —	4.5 ~ 5.5
旧アスファルト量 (%)	1.55	1.5	—	
再生用添加剤量 (%)	—	—	—	
新アスファルト量 (%)	3.35	3.4	—	
改質材量 (%)	—	—	—	
マ安定	密度 (g/cm ³)	2.395	2.396	—
シヤ試験	理論最大密度 (g/cm ³)	2.492	2.492	—
ン	空隙率 (%)	3.9	3.9	3 ~ 7
ン	飽和度 (%)	74.3	74.3	65 ~ 85
ン	安定度 (KN)	10.68	10.82	4.90 以上
ン	フロー値 (1/100cm)	29	29	20 ~ 40
ン	残留安定度 (%)	—	—	—
基準	密度 (g/cm ³)	—	2.396	—
動的	安定度 (回/mm)	—	—	—
すり	減り量 (cm ²)	—	—	—
剥離	率 (%)	—	—	—
透水	係数 (cm/sec)	—	—	—
混合物	出荷目標温度	160 ± 10 °C		
特記	事項			